



新ビジネスにつながるロボット開発セミナー

～ そのアイデアを実現させよう！製品化・事業化編 ～

埼玉県及び埼玉県産業振興公社では、県内中小企業のロボット開発及び社会実装への取組の支援をしています。

今年度は、ロボット産業への参入に関心を持つ企業向けに、ロボット開発におけるステージを「参入」「開発・改良」「製品化・事業化」の3つに分け、それぞれに合わせたテーマでセミナーを開催しています。

今回は、「製品化・事業化編」として、ロボット開発における事業戦略やデザインについての事例をご発表いただきます。「自社で作った製品」を「売れる商品」にするためのヒントをご提供し、新たなプロジェクトの創出を後押しします。

是非ご参加ください。



2026年

1月 22日 (木)
13:30～17:00

参加無料

セミナー全体像

全3回シリーズでロボット開発のアレコレが分かる

Step01

参 入 編

業界参入の糸口を探る

業界動向についての情報提供をはじめ、先進事例をご紹介いただきました。

済

Step02

開発・改良編

アイデアを形にする

ロボットの開発・改良ニーズを持った企業を登壇者として招き、ピッチ形式でご紹介いただきました。

済

Step03

製品化・事業化編

製品から商品へ

ロボット開発における事業戦略やデザインについて、事例や重要なポイントをご紹介いただきます。

開催方法

集合開催（後日、オンデマンド動画配信）

※当日会場参加された方にも、オンデマンド動画を後日配信させていただきます。

会 場

渋沢MIX

埼玉県さいたま市大宮区吉敷町4-262-18
ekismさいたま新都心5F



対 象

- ・ロボットの製品化や事業化を検討されている企業
- ・ロボット事業の出口戦略について見つめ直したい企業
- ・新たな分野にも展開したい企業 など

定 員

先着 50 名

※募集締切 2026年1月19日（月）

申 込

<https://www.tamaweb.or.jp/r7saitamarobo-commercialize>

当日の詳細は裏面のプログラムをご覧ください

主 催
お問合せ（運営）

：埼玉県、公益財団法人埼玉県産業振興公社

：一般社団法人首都圏産業活性化協会

📞 042-631-1140

✉ robot-ml@tamaweb.or.jp



新ビジネスにつながるロボット開発セミナー ～ そのアイデアを実現させよう！製品化・事業化編 ～

「インフラ業界でのロボットによる事業化のポイント」



株式会社イクシス
代表取締役CTO 山崎 文敬 氏

当社は、社会課題となっている社会・産業インフラ業界の課題を解決すべく、ロボットだけでなく、AI・XR・3Dデータなどの技術を融合した高付加価値の製品・サービスを開発し、導入から運用まで一貫したサポートを行っています。社会実装が難しいとされるロボット技術を、顧客が使いたくなるような仕掛け作りにより、インフラ業界でのロボット技術の社会実装を実現する事業化を推進しています。本講演では、業界の背景や顧客の期待などから、どのような事業化を推進すればよいか、当社の事例を盛り込みながらご紹介させていただきます。

「ロボットの製品化ステップと製品化におけるデザインの役割」



株式会社アーク
ロボティクス事業開発部 市場開発課 細野 和彦 氏
デザイン部 シニアデザイナー 篠原 幹雄 氏

当社は新製品開発に関するトータルサービスを行っており、商品企画・デザインから工業用製品の設計・解析・試作～量産金型の設計・製造を行っています。ロボットにおいても、開発に欠かせない実証実験機の試作や、少量生産を見越した素材選びから試作など、様々なサポートを実施しております。今回は、ロボットを製品化するまでの主要ステップとデザインの役割についてご紹介します。

「売れる商品づくりのためのデザインの視点」



埼玉県産業技術総合センター
デザイン支援担当部長 山下 貴央 氏
デザイン支援担当 濱口 大樹 氏

埼玉県産業技術総合センター（SAITEC）では、地域中小企業の技術的課題の解決から事業化支援までを実施しています。売れる商品づくりにおいて重要なデザインの視点についてお話しします。また、本年8月にオープンした「SAITECデザインイノベーションセンター（SDIC）」にて進めている支援施策についてもご紹介します。



交流会・名刺交換会

ご登壇者や他の参加者の方とご自由に交流いただけます。コーディネーターも交り、参加者同士の交流をサポートします。また、登壇企業による製品展示やSAITECによる施策紹介・デザイン相談ブースも設置します。